



[@IT総合トップ](#) > [自分戦略研究所](#) > [自分戦略研究室](#) > [News](#) > 「10年は泥のように働け」「無理です」——今年も学生と経営者が討論
[自分戦略研究所](#) | [自分戦略研究室](#) | [キャリア実現研究室](#) | [スキル創造研究室](#) | [生活向上研究室](#) | [組み込みキャリア研究室](#) | [コミュニティ活動支援室](#)

IPAイベントにて

「10年は泥のように働け」「無理です」——今年も学生と経営者が討論

2008/05/28

昨年、情報処理推進機構 (IPA) が開催したIT業界の重鎮と現役学生による討論会で、**学生の持つIT業界への「ネガティブイメージ」が明らかにされた**のは記憶に新しい。5月28日、IPAが開催したイベント「IPAX2008」で、再び経営者と学生の討論会が行われた。IT産業が国際的な飛躍をめざすために学生に期待することが今年の討論のテーマ。

学生側は、慶應義塾大学、九州大学、千葉工業大学、東京情報大学、東京工科大学から各校2人ずつ、計10人が出席。一方、産業界代表としてGSKホールディングス 取締役 有賀貞一氏と、コムチュア 代表取締役社長 向浩一氏が討論を行った。また、IPAからは理事長の西垣浩司氏が参加した。司会はインプレスR&Dの田口潤氏が行った。



慶應義塾大学、九州大学、千葉工業大学、東京情報大学、東京工科大学の現役学生

「ポジティブなビジョンを提示して」

「産業を問わず、やりがいのある仕事のイメージ」について学生に質問をしたところ、「達成感がある」「自分の成長が感じられる」「成果物が目に見える」「チャレンジができる」「きちんと評価される」などの回答が上がった。しかし、「IT企業のイメージ」についての質問になると、「グーグルやヤフーのような企業と、あとはNTT系くらいしか、就職活動をするまで知らなかった」「日本だと、ソニーや東芝など『パソコンを作っている会社』のイメージ」などの声が上がリ、そもそもどんな企業があるかよく分からないという結果とな

PHPプラチナクラブキャンペーン 実施中
 基礎コース・応用コースで、体系的に習得
 PHPを究めるなら、今！

あなたの氣質から仕事スタイルを診断！
 【シゴトタイプ】診断でエンジニアの
 皆さんの適職と仕事のスタイルを無料診断

【年収1000万への道！】
 スキルに応じて高報酬、年収UP率に注目！
 その道程を大公開します！

5分でわかる自己分析(無料)！
 4択問題に直感で答えるだけ。あなたの意
 外な一面を発見しませんか？ by en-japan

【残業とサヨナラしたいアナタへ朗報！】
 自分に合った職場でスキルを身につける！
 エンジニア派遣は松下エクセルスタッフへ

選ばれる理由は充実のスキルアップ支援
 実践で役立つ 語学・IT・ビジネスコース
 ワンランク上を目指すなら

好条件のIT派遣情報なら【マイナビ派遣】
 給料が高い・働きやすい環境・残業なし！
 あなたのスキル・専門性をさらに高める！

った。西垣氏は「IT企業といっても幅がありすぎて分かり辛いのは確かに業界側の責任がある」と回答。有賀氏も「業界に関する説明がなされていない」と問題点を指摘した。

「IT技術者という仕事へのイメージ」については、「身の回りのものをITが支えていて、そのベースに技術者がいる」「役に立つものの、ほんの一部でも関わっているということはモチベーションにつながる」など、やりがいのある仕事であるというポジティブなイメージが上がった。一方で、「やらなければならない仕事」「『作って』といわれて作っている人というイメージ」「現場の人がみな、全体の完成までを見据えて仕事をしているのか疑問」「ネットを見ていると、3Kどころか『42K』まで見かける」などのネガティブなイメージも。

特に「全体の完成、ゴールのイメージが湧かない」という声に対して、有賀氏は「若いうちは1つの仕事を与えられても、そこから全体が見えるようになるまでは時間がかかる。それでも、知る努力をしなければいけない」と主張。また、「そうはいつでも上の人が教えてくれないじゃないかという声があるが、こっちだって忙しい。聞きに来なさい」と回答すると、学生からは「できれば教えて欲しい」「自らポジティブなビジョンを提示する人の方がいい」「忙しいから聞きに来いという人に会社や社員がコントロールできるのか」などの反発も見られた。

西垣氏は伊藤忠商事の取締役会長 丹羽宇一郎氏の「入社して最初の10年は泥のように働いてもらい、次の10年は徹底的に勉強してもらおう」という言葉を引用し、「仕事をするときには時間軸を考えてほしい。プログラマからエンジニア、プロジェクトマネージャになっていく中で、仕事というのは少しずつ見えてくるものだ」と説明。これを受けて、田口氏が学生に「10年は泥のように働けます、という人は」と挙手を求めたところ、手を挙げた学生は1人もいなかった。



学生の鋭い突っ込みに答える経営者陣

日本は学生も企業もぬるま湯？

企業側が欲しい人材について、向氏は「貪欲(どんよく)に学ぶ気持ちを持っていて、環境適応力が高い人」と回答。自らの若いころは、いかに楽をするかを考えていたが、「それではいけないと自戒を込めたアドバイス」(向氏)だという。また、「日本の大学を卒業して日本企業に入ってくる海外の学生たちは、みんなハングリー精神がある。日本の学生は頼りない」とこぼした。

有賀氏は「優れた学生はどんな企業に行きたいのか」と逆質問。慶應義

塾大学大学院に所属し、[2007年度の天オプログラマ／スーパークリエイターとして認定された斉藤匡人氏](#)は、「自由度が高い企業。自分の考えや意見がきちんと上の人に通る環境がいい。10年泥のように働いたら少しずつ上にいけるよ、ではなく、今、自分を生かしてくれるところが望ましい」と自信を覗かせた。有賀氏も、「こういうことをいえる学生は全体の1%くらいだろう。もっと増やさないといけない」と付け加えた。

西垣氏は「英語は勉強しておきましょう。海外に出て行くにも英語は必須」と主張。しかし学生から「英語は必須というが、日本企業にも海外との接点を作ってくれないと意味がない。企業は海外の人を招致しているのか」と問われると、西垣氏は「私はNEC時代、自分が駄目だったら海外から社長を連れて来い、といていた。ちょうど(日産自動車の)ゴーンが出てきたころだった。確かに、企業の役員会に自国の人間しかいないような状態はおかしい」と返答。一方で、「役員会は確かに全員日本人。海外に拠点を置く合弁会社の社員には日本語を学んでもらっている。国内でも逆に、英語を学ばせていかないといけないのだが……」(向氏)という声も上がり、田口氏は「日本の学生はぬるま湯につかっていて頼りないという話になっていますが、実は日本の企業もぬるま湯ということですね」とまとめた。

「学生時代に学んでおいてほしいこと」というテーマでは、「よく調査などでは文書作成能力やコミュニケーション能力が上位に上がるが、これはIT業界に限った話ではない。できて当たり前で、それができていないから企業側が苛立っている証拠だ。高校までに学ぶべきことで、どちらかという日本の教育制度の問題」(有賀氏)と主張。「そういうスキルは置いておくとして、基礎は押さえておいてほしい。なぜプログラムは動作するのかとか、なぜ通信できるのかとか、きちんと説明できなければ話にならない」という有賀氏に対し、田口氏は学生に「そのようなことがすべて説明できる人は」と拳手を求めたところ、2人が手を挙げるに留まった。

学生からの質疑では、「学部卒でもどんどん採用しているが、本当はソフトウェア産業は専門職だと思う。その点はどう思うか」という質問に対し、「修士を経た専門家は年に1000人くらいだろう。彼らは本当に有名な企業に行ってしまう。これだけでは人が足りない」(有賀氏)と苦笑い。また、「本当に優秀な人は1人で何人分もの生産性を上げるのに、入社採用時はみんな一律のことが多い」という学生の不満には、「本当に自分が売れると思う人は、そういう個々人のスキルが最大限に生かせる企業に行くといい」(有賀氏)と断言。大きなシステムの構築などの仕事では、個々人の突出したスキルではなく、チームワークが重要だと主張した。

関連リンク

[情報処理推進機構\(IPA\)](#)

関連記事

[イメージはそんなに悪くない、私たちがIT業界に入る理由 \(@ITNews\)](#)

[「プログラマ35歳定年説」を思い起こさせるIPAの調査結果 \(@ITNews\)](#)

[IT業界不人気の理由は？ 現役学生が語るそのネガティブイメージ \(@ITNews\)](#)

[日本のIT技術者が尊敬されなくなってきた——IPAイベントから \(@ITNews\)](#)

[10年間、泥のように働いて欲しいなら \(ITmedia オルタナティブ・ブログ\)](#)

(@IT 岑康貞)

情報をお寄せください: tokuho@ml.itmedia.co.jp

 **エンジニア向けお仕事検索** 

以下の条件を設定して、お仕事をお探しく下さい。
希望条件に合ったエンジニア向けのお仕事をこちらから簡単に検索いただけます。

ご希望地域 :

職種 :

詳細 :

 検索

このボタンを押した後はマイナビ派遣の
検索結果ページへリンクします

アイティメディアの提供サービス

ホワイトペーパー (TechTargetジャパン/閲覧には会員登録が必要です)

[販売物流・需給調整の業務プロセスをリアルタイムSCMで革新！ \(7/1\)](#)

[地球環境の悪化と原油高の“ダブルパンチ”、それでも出張しますか？ \(7/1\)](#)

[求められる環境への対応「グリーンIT」——IDC Japan\(7/1\)](#)

スキルアップ/キャリアアップ (JOB@IT)

[転職すべきか？ いまの会社に残るべきか？ 19問の設問をベースにアドバイスします](#)

[あなたの市場価値を見る【@IT年収MAP】](#)

[\[ITエンジニア年収査定\]プロの鑑定で、自分の本当の価値を知る](#)



[@IT自分戦略研究所トップ](#) | [自分戦略研究室トップ](#) | [会議室](#) | [利用規約](#) | [プライバシーポリシー](#) | [サイトマップ](#)

Copyright(c) 2000-2008 ITmedia Inc.

著作権はアイティメディア株式会社またはその記事の筆者に属します。(著作権について)

当サイトに掲載されている記事や画像などの無断転載を禁止します。

「@IT」「@IT自分戦略研究所」「@IT情報マネジメント」「JOB@IT」「@ITハイブックス」「ITmedia」は、アイティメディア株式会社の登録商標です。

当サイトに関するお問い合わせは「[@ITへのお問い合わせ](#)」をご覧ください。